

統計アラカルト

熊本の統計情報 平成29年11月14日

県民の皆様には統計を身近に感じていただくためのページです。
毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。



災害ボランティア ありがとうございました！



社会生活基本調査は、生活時間の配分や余暇時間における主な活動の状況など、国民の社会生活の実態を明らかにするための基礎資料を得ることを目的とした調査です。直近では平成28年10月20日を基準日として行われ、先ごろ全国集計結果が公表されました。

調査内容は、過去1年間の生活行動に関するものと、指定された2日間の生活時間の使い方に分けられます。

生活行動に関する調査では、主に以下の内容を調査しました。







- 学習・自己啓発・訓練（英語を勉強したか、パソコン、介護関連、芸術文化 など）
- ボランティア活動（健康医療関係、まちづくり、自然保護、災害関連 など）
- スポーツ、趣味・娯楽（野球、サッカー、つり、囲碁、パチンコ、カラオケ、ガーデニングなど スポーツ21種類、趣味・娯楽33種類）
- 旅行（国内観光旅行、国内帰省等、海外旅行）
- スマホ・パソコンの利用（ネットショッピング、趣味娯楽、交際関係（家族、友人、その他）など）

生活時間に関する調査では、指定された2日間を15分単位で記録し、それぞれの行動を誰と一緒に行ったかを調査しました。

具体的にはどのようなことがわかるのでしょうか。

総務省統計局のホームページの「47都道府県ランキング」
(<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2016/rank/index.htm>)

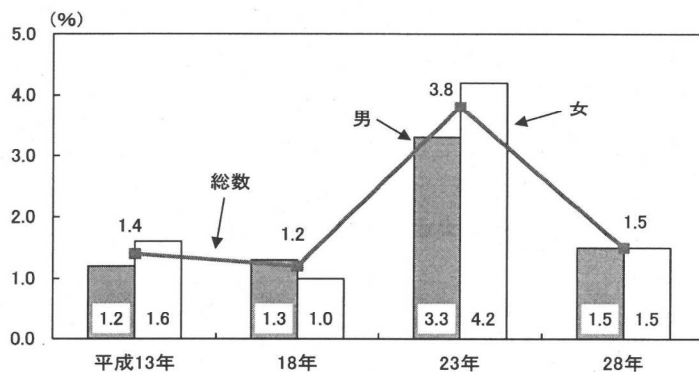
には、以下のような項目が掲載されており、各県ごとの特徴が表れており、大変興味深い結果となっています

生活行動	生活時間
 ○ボランティア熱心！？ランキング (熊本県14位30.4%)	 ○睡眠時間たっぷり！？ ランキング (熊本県9位7時間51分)
 ○生スポーツ観戦が盛ん！？ ランキング (熊本県20位17.2%)	 ○イクメン！？ランキング (熊本県39位53分) (6歳未満の子供がいる夫の1日当たりの家事関連時間の土日を含む週全体の平均)
 ○園芸・ガーデニングが人気！？ ランキング (熊本県30位26.9%)	 ○通勤・通学時間が長い！？ ランキング (熊本県31位57分)

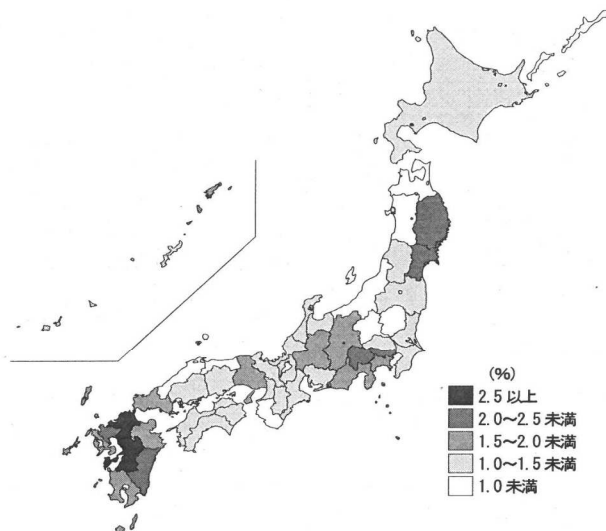
また、男女別や年齢別といった属性別の集計に加え、活動の種類別や頻度別といった集計も掲載されています。
 それでは、直近の調査から災害に関するボランティア活動に関する行動者率を見てみましょう。

- 「災害に関係した活動」の行動者率は、東日本大震災の発生した平成23年に比べ2.3ポイント低下しているが、平成18年と比べると0.3ポイント上昇
- 「災害に関係した活動」の行動者率を都道府県別にみると、熊本県が8.4%と最も高く、次いで福岡県が2.6%などとなっており、平成28年熊本地震の発生した九州地方での行動者率が高い

「災害に関係した活動」の男女別行動者率の推移（平成13年～28年）



「災害に関係した活動」の都道府県別行動者率（平成28年）



—上位10都道府県—

順位	都道府県	行動者率 (%)
1	熊本県	8.4
2	福岡県	2.6
3	岩手県	2.4
4	山梨県	2.3
5	佐賀県	2.2
5	宮崎県	2.2
7	宮城県	2.0
7	東京都	2.0
9	鹿児島県	1.9
10	長野県	1.7
10	大分県	1.7

熊本県の統計情報は

「http://www.pref.kumamoto.jp/hpkiji/pub/List.aspx?c_id=3&class_set_id=1&class_id=1297」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、11月下旬掲載予定です。

問合せ先：熊本県企画振興部交通政策・情報局統計調査課 総務資料班 〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1

電話：096-333-2174 / Fax：096-384-7544 / メール：toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp